

6/1

還暦を迎えた小松島市制施行60周年記念式典

市ミリカホールで6月1日、市制施行60周年記念式典が催され、市の発展や振興に功労のあった市政功労者をはじめ各界を代表する市民、県知事、県議会議長、地元選出県議会議員、北海道本別町長、市議会議員など約230人が列席。

また、式典終了後には佐野流大正琴アンサンブルによる演奏もあり、式典に華を添えていました。市政功労者は次の方々です。

【表彰状】

◆地方自治功労

- ◎西川 政善（横須町）
- ◎武田 清（新居見町）
- ◎濱 一郎（立江町）
- ◎中津 理（中郷町）
- ◎前田 久（江田町）
- ◎森竹 守（坂野町）

◆社会福祉功労

- ◎畠山 ツミ子（和田島町）
- ◎尾本 廣樹（櫛淵町）
- ◎湯浅 政子（芝生町）
- ◎枝川 功（櫛淵町）
- ◎森 光（田浦町）
- ◎岩佐 敞（赤石町）
- ◎辻 覺（日開野町）
- ◎熊野 妙子（南小松島町）
- ◎荒木 よしゑ（横須町）
- ◎伊勢 ヤス子（櫛淵町）
- ◎荒川 オサ子（田浦町）
- ◎多田 佐智子（中田町）

◆保健衛生功労

- ◎江藤 和子（和田島町）

◆産業功労

- ◎森井 秀一（板野郡藍住町）
- ◎徳長 正俊（前原町）
- ◎住村 和彦（中田町）
- ◎小神子 祐次（小松島町）
- ◎松本 勲（横須町）
- ◎藤崎 修一（和田島町）
- ◎荒井 義之（阿南市）
- ◎林 好則（田浦町）
- ◎肥野 良次（日開野町）
- ◎倉崎 義明（立江町）
- ◎森本 孝（和田島町）

◆教育文化功労

- ◎篠原 英義（中田町）
- ◎石原 亨（坂野町）
- ◎片山 博正（和田島町）
- ◎小林 勝美（江田町）
- ◎大和 亀雄（南小松島町）

◆体育功労

- ◎湯浅 菜月（和田島町）
- ◎津川 武士（田浦町）

◆市政振興

- ◎米崎 孝（大林町）
- ◎大和 肇（和田島町）
- ◎立川 邦男（中田町）

【感謝状】

◆業務精励

- ◎瀬尾 敞男（立江町）

◆福祉振興

- ◎松田 歳子（和田島町）
- ◎森 雅子（和田島町）
- ◎竹森 澄子（和田島町）

◆人命救助

- ◎佐坂 奈々美（日開野町）

◆私財寄付

- ◎齋藤 正（鳴門市）
- ◎小松島港に与謝野鉄幹晶子の歌碑を建てる会

（順不同・敬称略）



●小松島市の誕生

昭和26年当時の県下最大の町であった小松島町が同年4月に那賀郡立江町と合併。6月に市制を施行、徳島市、鳴門市に次いで県下3番目の市として小松島市が誕生しました。その後、昭和31年9月には那賀郡坂野町を編入し、今年の6月1日に市制施行60周年を迎えました。

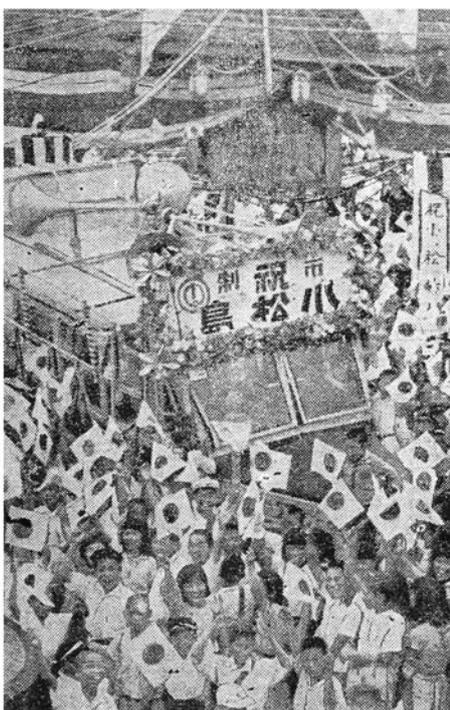
●本別町との友好の歴史

明治30年に当時の徳島県那賀郡立江村（現在の小松島市）の人々が東條儀三郎村長を団長として、北海道十勝国中川郡本別町（現在の別別町勇足）に入植し、現在の本別町の礎を築きました。

平成13年に「小松島市・本別町友好都市提携調印式」を行い両市町間の本格的な交流が始まりました。



未来ハナミズキ便の紹介をする稲田市長（左）



小松島市の市制施行を祝う市民（昭和26年）